

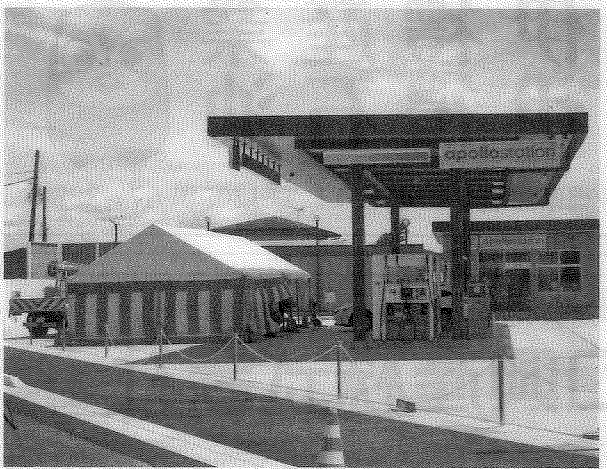
関東版

東京支局
(東京・神奈川・埼玉・千葉担当)
北関東支局
(群馬・栃木・茨城担当)
〒103-0026
東京都中央区日本橋兜町8-8
中島ビル4階
電話 03(6667)1039
FAX 03(6667)1041



残暑お見舞い申し上げます

【太田市＝群馬】構造物に国産木材を使用した「スマートエコステーション赤城新田SS」(久保田亜也子店長)が3日、太田市大原町にオープンした。同SSは出光興産が2022年から設置を進める環境配慮型SS「apolo station Type Green」として全国で5カ所めとなる。



SS外観

笑顔輝くSSに

出光スマートエコステーション赤城新田 オープン

赤城興産が運営行う

Type Greenはキャノピーと販売室棟に国産木材でつくられた厚さ90mmの直交集成材(CLT)を使っているのが特徴だ。両建築物の屋根に太陽光発電パネルも設け、日中の商用電力の消費量を削減する。

設計は東京都豊島区のアスカ設計、施工は地元群馬県伊勢崎市の第一工業が担当した。山同社長は「第一工業には何十年も仕事をお願いして信頼を置いていた。改装で敷地が狭くなったが使いやすさを失わないように工夫してもらった。CLTを

使ったキャノピーは全国一の美しさだと思ふ」と話す。7月31日には関係者約30人を集め竣工式を開催。山同社長のほか上野昌信出光興産関東第二支店長、高濱秀年出光スパーバイジング社長、秋元稔夫アスカ設計社長、城田丈紘第一工業社長がテープカットを行った。久保田店長が社員全員で考えたスロークン「笑顔が輝く！世代や想いをつむいでいくスマートエコステーション」を披露した。

▽敷地面積1118.26平方m▽計量機
Ⅱカソリン・軽油用3基、灯油用2基(タツノ)▽地下タンク40基、2基(レギュラー)40基、ハイオク8基、軽油10基、灯油22基)▽洗濯機1台(ダイフク)▽営業時間11時～24時

SSの運営は赤城興産(本社みどり市・山同輝和社長)が行う。山同社長によると従来この場所には同社のSSがあったが、道路拡幅工事のため改装を余儀なくされた。出光に相談したところType Greenへの改装を打診された。改装決定後は同店の店長に指名した久保田氏とともに全国の既存のType Green店舗をすべて見学し、オープンに備えた。SSの



赤城興産山同社長(右)と久保田店長